

(社)日本バルブ工業会 施工注意事項チラシ公開のお知らせ



施工のポイント

(社)日本バルブ工業会 水栓部会では、水栓施工時の注意事項のチラシを作成し、ホームページで公開しています。施工される方々にとっては、当たり前なことばかりですが、是非ご覧いただくことをおすすめします。

掲載内容を次にご紹介します。チラシは、次のアドレスでご覧いただくことができます。

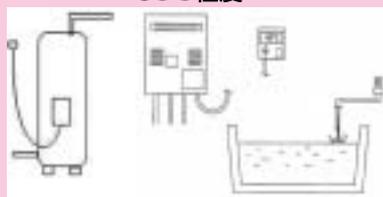
http://www.j-valve.or.jp/bukai/suisen_notice.htm

給湯温度の設定

85℃以下を守ってください。

推奨温度
60℃程度

推奨温度は60℃程度です。



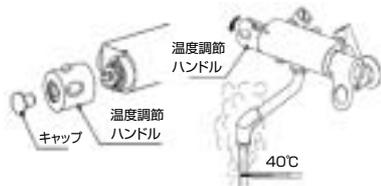
保証書を渡す



付属の取扱説明書、保証書はお客様に必ずお渡しください。保証書には取り付け日を記入してください。

サーモの初期設定

サーモスタート混合栓は、目盛通りの温度が出るよう、施工説明書に従って温度調節を行ってください。



改造禁止

節水オリフィスの取付け、ストレーナの取り外しや破る等の改造をしないで下さい。



施工説明書確認

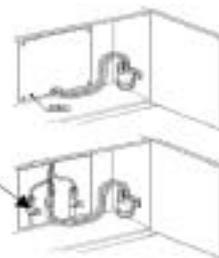
必ず施工説明書を確認の上、水栓の取付工事を行ってください。



点検口を設ける

隠ぺい配管には点検口がありますか？点検口は必ず設けてください。また、止水栓を必ず設けてください。

止水栓



適正な給水圧



推奨圧力は0.2~0.3MPa程度です。

0.75MPaを超える場合は減圧弁を設置してください。

給水圧は給湯圧と同等か高くなるようにしてください。

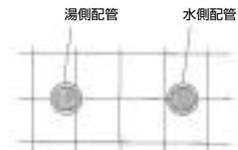
配管清掃



水栓を取付ける前に、配管内に異物がない様に完全に洗い流してください。

湯が左

混合栓の湯・水配管を逆にしないで下さい。向かって左が給湯側です。



ストレーナ清掃

器具取付後は、ストレーナ(フィルター)の清掃をしてください。目詰まりしている場合は、はずして清掃してください。



凍結予防

冬季は、暖かい地方でも給水・給湯配管が凍結して、破損事故が起こることがあります。寒冷地以外の地域では水栓や配管が寒冷地仕様ではないので凍結予防措置をしてください。



シールテープは確実に

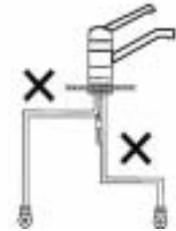
シールテープは、ねじ端面から1山外し、ねじ谷部に食い込むように5巻き以上で調整しながら巻きつけてください。



1山はずしてねじ谷部に食い込むよう

取付け

給水・給湯の接続銅管・フレキ管を無理に曲げないで下さい。本体はガタつかないように確実に取り付けて下さい。



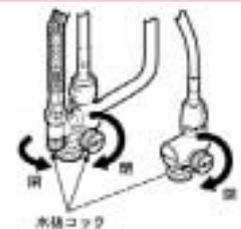
接続は施工説明書をよく読んで

水栓の取り付けねじ、給水・給湯配管の接続ねじ、及びカプラー等の接続は、施工説明書に従って確実に行ってください。



水抜き栓の確認

施工後、水抜き栓から水漏れがないか必ず確認してください。水を抜くために開けた場合は、確実に閉めてください。



社団法人 日本バルブ工業会 水栓部会
(当社を含めた合計35社の水栓メーカーが参画しております)

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 TEL03-3434-1811
URL: <http://www.j-valve.or.jp>